



株式会社林原



株式会社林原は、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革と具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

当社は、すべての生命の健康と未来の食を豊かにするため、持続的な食料システム、特に「質（栄養）・量（供給）両面にわたる食料安全保障」の実現に貢献します。

当社が長く培ってきた酵素利用技術の強みとバイオテクノロジーから生まれた自然由来の素材を活かし、栄養価の高い食品開発を促進します。また、フードロス低減や農畜産物の生産性を向上し、安定的な食料確保に取り組みます。

【具体的な取組・目標（コミットメント）】

- ① ステークホルダーとのパートナーシップを強化し、当社素材の機能を活用することで、健康寿命延伸、安定的な食料確保に貢献します。特に以下の活動に重点をおき、2025年までに100製品、2030年までに200製品の開発を目指します。
 - ・タンパク質摂取向上に寄与する、安全で栄養価の高い新しい食品の開発促進に貢献します。
 - ・食品をおいしく食べられる期間を延長することで、フードロス低減、安定的な食料確保に貢献します。
- ② 地球環境負荷低減に寄与する製造技術、素材の開発を推進します。安定的な食料確保のために、バイオ技術を活かして農業用途の開発や農畜産物の生産性向上を促進し、生産者を支援します。
- ③ 原材料の取得において、パートナーとの協力関係を通じて、労働環境や公平な生計等が行われているかなど、サプライチェーン全体における可視性と透明性を確保します。

【関連情報】

林原 サステナビリティ <https://www.hayashibara.co.jp/data/sustainability/>